【福島県】
“ふくしまの和”で奏でる、こころ豊かなたくましい人づくり
【県中教育事務所】
「夢」や「希望」を実現する学校教育
【須賀川市】
・子どもの自尊心を高め、個性や生き抜く力を育む学校教育の推進
・最重点施策
「小中一貫教育」須賀川モデル（第２期）の推進
（幼小連携の同時進行）

教育目標

ふるさとを愛し、自ら学び、心豊かに、
たくましく生きぬく児童の育成

少人数のよさを生かした学校づくり

令和２年度 須賀川市立小塩江小学校 経営・運営ビジョン

小塩江中学校区一貫教育のねらい

ふるさと小塩江を誇りとし、次代をたくましく生き抜く子どもの育成

〇郷土学習・体験学習の重視　〇学び合いを通した学力向上　〇命を大切にする教育の推進　〇運動の日常化による体力向上

ふるさとが好きな子ども（郷土）

【努力目標】
１　ふるさと学習の推進
２　キャリア教育の充実
３　グローバル人材の育成

１　ふるさと学習の推進
〇 小塩江夢太鼓による地域学習の推進
〇 地域人材の外部講師としての活用
（各学年　年３回以上）
〇 公民館の三世代交流授業への参加
・田植え・稲刈り・収穫祭
〇 宇津峰祭への参加による地域学習の発信
・夢習字　・総合展示各学年発表
・幼・小・中一貫教育の成果発表
２　キャリア教育の充実
〇 地域人材を活用した夢習字
〇 体験活動とキャリア教育との関連付け
〇 キャリアパスポートを活用した指導
３　グローバル人材の育成
〇 外国語活動・外国語科の完全実施
〇 ALTを活用した英語の日常化

すすんで学習する子ども（知）

【努力目標】
１　学び合いをとおした基礎学力の定着
２　活用力の育成
３　読書活動の推進

１　学び合いをとおした基礎学力の定着
〇 相互承認による学びへの意欲向上
〇 漢字・計算オリンピックの実施
合格者　全校９０％以上
〇 漢字検定への参加
２　活用力の育成
〇「授業委スタンダード」を活用した授業づくり
〇 学び合いを生かした授業づくり
・年１０回の授業研究と年２回のアドバイザー招聘の授業研究会の実施
〇「家庭学習スタンダード」を活用した家庭学習の充実
３　読書活動の推進
〇 家読・学校外読書の推進
〇 読書ノートの活用
〇 読書紹介の積極的活用

思いやりのある子ども（徳）

【努力目標】
１　道徳の授業の充実（命の教育 ）
２　いじめの早期発見・早期対応
３　危機回避能力の育成

１　道徳教育の充実（命の教育）
〇 道徳科の年１回以上の公開
〇 道徳教育須賀川モデルを活用した授業の推進
２　いじめの早期発見・早期対応
〇 いじめ防止基本方針の適切な運用
〇 各種調査の定期的実施
・いじめ調査　年３回　・Q—Uテスト年２回
・教育相談の実施（定期・随時）外部人材との連携
３　危機回避能力の育成
〇 各種避難訓練の年５回実施
〇 非常災害時の連絡網の確立
・引き渡し訓練の実施
・心肺蘇生法講習会の実施

たくましい子ども（体）

【努力目標】
１　体力・運動能力の向上
２　食育の推進
３　健康教育の推進

１　体力・運動能力の向上
〇 運動身体づくりプログラムを取り入れた体育の授業の実施
〇 運動の日常化
・　体力向上タイムの実施
・　休み時間の運動環境の整備
〇 外部講師の活用
・水泳　・サッカー等
２　食育の推進
〇 行事食の紹介
〇 MYべんとうの日の実施　年３回
３　健康教育の推進
〇 フッ化物洗口実施やブラッシング指導の充実
（歯科治療率　６０％）
〇 外部講師を活用した健康教育（年３回）

子どもたちの活動の様子を家庭・地域に発信し、双方向性の情報交換に努めます。
〇学校ホームページの発信（１週間２回更新をめざします）◎一斉メール配信による緊急連絡網の実施
〇各種たよりによる子ども達の様子の発信（学級だより等　月１回以上発行）